

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会 指導部

(住所) 三重県津市広明町323-1 (Tel) 059-228-1205

(HP) <http://www.miegyoren.or.jp/> *ネット上で公開しています。「養殖情報ネットワークみえ」のトップページに入力があります。

【海況=6日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は12.7～16.3℃です。白子港の水温、比重ともに平年並で推移しています。

＜プランクトン＞現在、微量の植物プランクトンの発生している漁場があります。今後の動向に注意してください。

＜栄養塩類＞栄養塩量は桑名地区で十分量、鈴鹿以南でやや少なく～少なくなっています。

【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】

6日0時～10時現在、潮位図に比べて -23cm～-6cmで推移しています。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室

(tel)059-223-5132

＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室

(tel)0596-27-5189

＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所

(tel)0599-25-3316

＜試験分析等＞

三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

(tel)059-386-0163

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】

次回の栄養塩動向調査は12月13日(水)です。***採水は12日(火)**の情報の発行は12月14日(木)の予定です。

(注)再来週の採水日は**12月20日(水)** 栄養塩動向調査は12月21日(木)の予定です。



この時期の注意点等

鈴鹿地区でも生産が始まりました。

南勢地区でも早ければ来週から生産開始予定です。鳥羽地区菅島では秋芽網の2回目の生産が始まっており、現在県内各地区で葉体の伸びも先週と比べると良好な状況です。1回汐共販(12月18日)に向けて、色の良い製品が生産されてきています。

生産が開始された漁場では、葉体の伸ばしすぎに注意し、早期摘採を行い、次の摘採に備えて葉先を揃えるようにして下さい。生産の際には、加工機器類や海苔簾を清潔に保つのはもちろん、加工場も整理整頓することで、異物混入防止に努めて下さい。

次回の栄養塩動向調査⇒12月13日(水)

初市(12/18) 出品予定数量 230万枚(12/7現在)

【三重県のり情報(PDF版)はwebで見ることもできます】

『養殖情報ネットワークみえ』トップページ <http://osakana-mie.com/>

【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】

http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie_gyo/user/phone.cgi

上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

*機種によっては利用できない場合があります。



☆のり情報はweb上で閲覧されることをお奨めします。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。